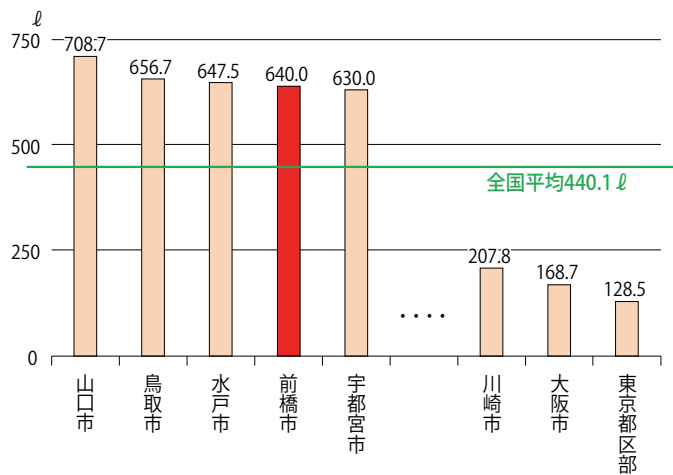


前橋市在住世帯のガソリン年間購入量は全国第4位

○総務省「家計調査（家計収支編）」（二人以上の世帯、2025年計）によると、前橋市の「ガソリン」の年間購入量は、全国平均（440ℓ）の1.5倍程度の640ℓで、全国の都道府県庁所在地および政令指定都市の中で全国第4位となっている（図表1）。上位は、車での移動が生活の中心となっている地方都市が占めた。

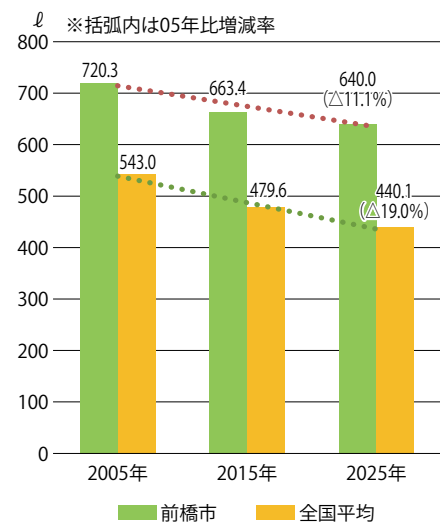
○年間購入量を20年前の2005年と比較すると、全国平均より減少幅が小さいものの、前橋市においても減少した（図表2）。これは、ハイブリッド車等の普及による燃費の向上や、自家用乗用車の世帯あたり普及台数減少などの影響が大きいと思われる（図表3、4）。

図表1 ガソリンの年間購入量（1世帯当たり購入量、2025年）
〈都道府県庁所在地および政令指定都市〉

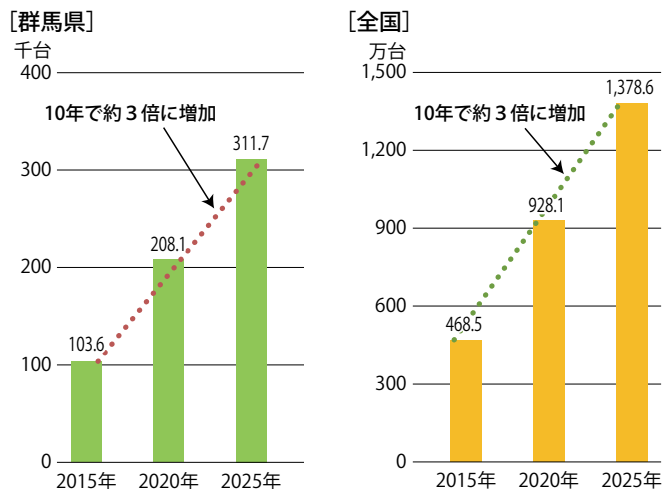


資料：総務省「家計調査（家計収支編）」

図表2 ガソリンの年間購入量の推移

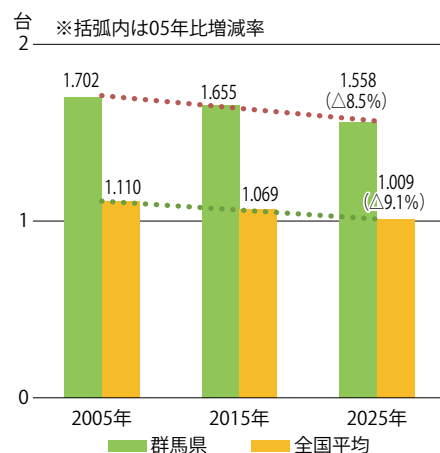


図表3 ハイブリッド車の保有台数(乗用車)



(注) 「プラグインハイブリッド」を含む。各年3月末現在
資料：一般財団法人自動車検査登録情報協会
「低公害車の燃費別・車種別保有台数」

図表4 自家用乗用車の世帯当たり普及台数



(注) 各年3月末現在
資料：一般財団法人自動車検査登録情報協会
「自家用乗用車の世帯あたり普及台数」

(担当：片貝弘明)